

**第 79 回国民スポーツ大会・第 24 回全国障害者スポーツ大会
滋賀県開催準備委員会
広報・県民運動専門委員会推奨花選定部会 議事録（概要）**

1 日時

令和 2 年(2020 年)10 月 27 日（火） 15:00～16:30

2 場所

滋賀県庁北新館 5-C 会議室

3 出欠状況

委員 5 名中 5 名出席

出席：井上部会長、首藤委員、春本委員、野坂委員、籠委員

欠席：なし

4 会議概要

審議事項（1）

※事務局から「第 79 回国民スポーツ大会・第 24 回全国障害者スポーツ大会滋賀県開催準備委員会推奨花選定部会 会議公開要領（案）」について説明。原案どおり承認。

【質疑応答なし】

審議事項（2）

※事務局から「推奨花の選定基準（案）」について説明。原案どおり承認。

【質疑】

<委員>

推奨花の試験栽培の結果等から推奨花を変更することはあるか。

<事務局>

基本的に推奨花を変更することはない。ただし、今後花いっぱい運動を進める中で、その花をどのように活用していくかについては検討が必要となる。

審議事項（3）

※事務局から「推奨花候補の選定」について説明。委員に対して実施した事前調査の結果等を基に審議が行われ、以下のとおり推奨花候補が決定した。

推奨花候補に選定された花と選定理由

	選定された花	選定理由
1	コリウス	・推奨花の選定基準を満たし、先催都県も多く選定している。
2	サルビア	・推奨花の選定基準を満たし、先催都県も多く選定している。
3	ヒヤクニチソウ（ジニア）	・推奨花の選定基準を満たし、先催都県も多く選定している。
4	マリーゴールド	・推奨花の選定基準を満たし、先催都県も多く選定している。
5	インパチュエンス	・推奨花の選定基準を満たし、先催都県も多く選定している。
6	ベゴニア	・推奨花の選定基準を満たし、先催都県も多く選定している。
7	コスモス （キバナコスモスを含む）	<p>・推奨花の選定基準を満たし、先催都県も多く選定している。</p> <p>・小学生を対象に実施したアンケートでも一番人気があった。</p> <p>・キバナコスモスは県内での栽培が盛んであり、一般的なコスモスより育てやすい。また、一般的なコスモスよりもプランター栽培に適する。</p> <p>[補足] 種として、コスモスとキバナコスモスは異なるかもしれないが、一般的にキバナコスモスはコスモスの一種として認識されているため、コスモスにはキバナコスモスを含むものとする。</p>
8	ニチニチソウ（ビンカ）	・推奨花の選定基準を満たし、先催都県も多く選定している。
9	ナデシコ（ダイアンサス）	<p>・推奨花の選定基準を満たし、先催都県も多く選定している。</p> <p>・滋賀県にゆかりの深い花である。県内のため池や里山の周囲でカワラナデシコが自生している。</p> <p>・カワラナデシコは大会会期まで開花しないが、その他の背の低い品種のナデシコであれば開花できる。</p>
10	ビオラ	<p>・推奨花の選定基準を満たしている。</p> <p>・上記9種の花の中では、琵琶湖をイメージできる青い花がないことからビオラを選定。</p> <p>・パンジーとよく似た草姿であるが、花数が多く、花落ちも少ない。発芽もパンジーより安定している。</p> <p>・7月に発芽器を使用した播種を行い、9月に開花が可能。</p> <p>・大会後も開花期が続く。</p>

その他、花いっぱい運動にかかる委員からの意見

- ・ 今後、花いっぱい運動を進める上で学校での栽培を依頼する際は、国スポ・障スポをみんなで盛り上げようとする運動の一環であることを説明し、依頼することが必要である。単なる花育てとの誤解を生まないよう丁寧に進めていってほしい。
- ・ 栽培技術の一つとして、「タネだんご」という技術がある。東日本大震災の復興事業の一環として広められた栽培技術である。発芽が安定することなどのメリットがあり、地域花壇等で栽培するボランティアなどには有効な技術である。

以上